

2018年度 地域に根ざした日本語支援を考える研修会

# 「日本語学習と相互理解の両立をめざす教室活動」

2019年2月2日(土) 10時~13時

新たな在留資格が創設され外国人住民の大幅な増加が予測される中、地域日本語教室は、外国人と日本人が同じ地域の住民として参加し、交流を通して、ともに学び合い理解を深めることができる場として大きな意味を持ちます。

今回は、地域日本語教育コーディネーター萬浪絵理氏を講師に迎え、日本語学習と相互理解の両立を目指す取り組みについて伺うとともに、活動に役立つスキルや、これからの日本語教室のあり方について考えたいと思います。



講師 まんなみ えり  
**萬浪 絵理氏**

公益財団法人千葉市国際交流協会  
委嘱地域日本語教育コーディネーター

1980年代より研修機関や日本語学校にて多様な学習者層への日本語教育に携わり、2014年度より千葉市国際交流協会において外国人住民と地域社会をつなぐ取り組みを実践している。

2017年度より文化庁地域日本語教育スタートアッププログラムアドバイザー。

**会場**

国際健康開発センター3階 会議室1(神戸市中央区脇浜海岸通1-5-1)

**定員**

65名(定員になり次第、締め切ります。)

**参加費**

無料

**申込み**

・郵送、FAX、Eメール

裏面の申込書に必要事項をご記入の上、郵送、FAX、Eメールでお送りください。

申込書は当協会HPからもダウンロードできます。

・WEB 申込みフォーム ↓こちらのページからフォームを開いて直接ご記入ください。

[https://www.hyogo-ip.or.jp/torikumi/tabunkakyose/realization/nihongosuishin/documents/chiikinonihongo\\_2018.html](https://www.hyogo-ip.or.jp/torikumi/tabunkakyose/realization/nihongosuishin/documents/chiikinonihongo_2018.html)

**締め切り**

2019年1月25日(金)

申込書受理の連絡や参加証の発行はありません。ただし、お申込みの時点で定員をこえており、ご参加いただけない場合は連絡します。  
悪天候等により予定を変更する場合は、当協会HPでお知らせします。

**主催** 公益財団法人 兵庫県国際交流協会 多文化共生課

〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1-5-1 国際健康開発センター2階

TEL:078-230-3261 FAX:078-230-3280 E-mail:nihongo@net.hyogo-ip.or.jp WEB:http://www.hyogo-ip.or.jp/

**後援** 兵庫県・兵庫県教育委員会・神戸市教育委員会

# 地域に根ざした日本語支援を考える研修会（2月2日）

## 申込書

※ご記入いただいた個人情報につきましては、本研修会の実施及び次回のご案内以外には使用いたしません。

フリガナ		男	女
お名前		【年齢】 10代／20代／30代 40代／50代／60代／70代／80代	
ご住所	〒		
ご連絡先	TEL : Eメール : ※次回のご案内はご記入いただいたメールアドレス宛にお送りいたします。		
日本語支援に関して 知りたいこと、 使ってみたい教材など			
今回の研修会について、 何で知りましたか ※○を付けてください。	チラシ	HIA メールマガジン	HIA ホームページ HIA からの案内 日本語教室から 知人から その他（ ）

※日本語支援経験のある方は、以下もご記入をお願いいたします。

所属する機関 (活動団体)	機関(団体)名:
日本語支援経験	_____年_____ヶ月 〔 成人対象 _____年_____ヶ月 子ども対象 _____年_____ヶ月 〕
日本語支援対象者 (該当するものに○を お付けください) 複数回答可	〔成人〕 留学生 / 技能実習生 / 就労者 / ALT / 配偶者 その他 ( ) 〔子ども〕 小学生(低学年・高学年) / 中学生 / 高校生 その他 ( )
活動の場所	例) 明石市 中央公民館 _____
支援方法 (該当するものに○を お付けください) 複数回答可	・日本語支援 文型積み上げ型 / 場面・会話中心 / その他 ( ) ・生活支援
日本語支援のスタイル (該当するものに○を お付けください)	1対1 / 小人数グループ / クラス形式
使用教材	